



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 東海染工株式会社  
コード番号 3577 URL <http://www.tokai-senko.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八代 芳明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 津坂 明男

TEL 052-581-8141

四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,683	2.1	△14	—	△26	—	△61	—
23年3月期第1四半期	3,608	△7.7	△190	—	△152	—	△694	—

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 △15百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △796百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△1.77	—
23年3月期第1四半期	△20.03	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,575	4,509	29.5
23年3月期	15,381	4,615	28.7

(参考)自己資本 24年3月期第1四半期 4,295百万円 23年3月期 4,414百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	△1.7	△100	—	△150	—	△120	—	△3.46
通期	14,700	△0.7	400	96.6	300	183.3	300	△50.5	8.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)  
詳細は、(添付資料)3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	36,142,529 株	23年3月期	36,142,529 株
24年3月期1Q	1,510,108 株	23年3月期	1,508,605 株
24年3月期1Q	34,633,257 株	23年3月期1Q	34,679,162 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、3月11日に発生した東日本大震災や原子力発電所事故の甚大な被害によって経済活動は大きく停滞しましたが、サプライチェーンの復旧に伴い持ち直しに転じました。しかしながら電力供給不足問題や政府の復興対策の遅れにより景気の先行き不透明感は更に強まっております。

繊維業界におきましては、震災直後は消費者の不要不急の支出を抑える動きがあり、店頭における衣料品販売が一時的に落ち込みましたが、自粛ムードの緩和に伴い徐々に回復に向かいました。一方、染色加工業界におきましては、綿価格相場の乱高下により、客先が発注を手控える傾向が続いたこともあり、依然として厳しい中での操業となっております。

このような経営環境の下、当社グループでは、主力の国内染色加工事業におきまして、ユニフォーム関連商品や機能加工商品の受注拡大に注力するなど、積極的に受注確保に取り組んだほか、縫製品販売事業では、インドネシアにおける製品一貫生産体制を活用した商品販売の拡大に努めました。海外におきましては、タイ子会社及びインドネシア子会社が、前期に引き続き、自国内及び日本向け販売の更なる拡大に注力し、また保育サービス事業におきましては、保育所件数の更なる拡大に努めました。

これらの取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高は3,683百万円（前年同期比2.1%増、74百万円増）と5期ぶりに増収となりました。また利益面では、営業損失は14百万円（前年同期は営業損失190百万円）、経常損失26百万円（前年同期は経常損失152百万円）、法人税等を控除した四半期純損失は61百万円（前年同期は四半期純損失694百万円）となり、各利益段階とも前年同期比では大幅に損失を圧縮しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①染色加工事業

加工料部門は、国内におきまして、前期に再編を完了させた新たな事業体制を基盤として、生産効率の改善に努め、クールビズ対応を中心とした機能加工商品などの受注増大に取り組みました。この結果、織物加工については、前期に開設した磐田事業所の貢献も加わり、無地染、プリント加工とも順調に売上を伸ばしました。

海外におきましては、タイ子会社では、内地市場にて、生地値高騰に伴う客先の販売力低下と発注手控えにより、受注数量は落ち込みましたが、逆境の中、収益の維持・拡大を図るため、原価低減活動に注力したほか、前期に続き、タイ国内生産生地を活用した日本向け販売の受注拡大に努めました。またインドネシア子会社におきましても、生地値高騰の影響によってタイ子会社と同様に厳しい環境下での操業となりましたが、前期に設立したデザイン会社を活用した国内受注の確保や、日本向け縫製品一貫生産のための加工拡大に努めました。これらの成果により、加工料部門の売上高は2,353百万円（前年同期比13.4%増、278百万円増）と増収となりました。

テキスタイル販売部門は、国内におきましては、店頭における衣料品販売の回復を受けて、比較的好調に推移しましたが、インドネシアにおきまして、生地値高騰の影響もあり輸出向け販売が低調に推移したことに加え、円高による現地通貨の邦貨換算額減少の影響もあり、売上高は630百万円（前年同期比5.7%減、38百万円減）となりました。

以上の結果、染色加工事業の売上高は2,983百万円（前年同期比8.8%増、240百万円増）と増収となり、営業損失は66百万円（前年同期は営業損失215百万円）と赤字幅を大幅に圧縮しております。

#### ②縫製品販売事業

縫製品販売事業は、インドネシアの製品生産一貫体制を活用した生産・販売を積極的に推進し、日本のSPA（製造小売業）向けの販売も開始しましたが、前期に不採算取引を停止した影響もあり、売上高は483百万円（前年同期比19.1%減、114百万円減）と減収となりました。一方、利益面では、営業利益は15百万円（前年同期比2.7%増、0百万円増）となりました。

#### ③保育サービス事業

託児所の新規開設に伴う収入増加があった一方で、行政から受託運営する保育園の売上が伸び悩んだ結果、売上高は298百万円（前年同期比2.7%減、8百万円減）となりましたが、営業利益は7百万円（前年同期比76.5%増、3百万円増）となりました。

#### ④倉庫事業

前期における染色加工事業の生産拠点集約の影響により、売上高は66百万円（前年同期比8.1%減、5百万円減）と減収となりましたが、合理化の成果により、営業利益2百万円（前年同期は営業損失9百万円）となりました。

#### ⑤その他事業

当セグメントには、機械販売事業、システム事業及び、付随事業である不動産賃貸事業が含まれており、売上高は52百万円（前年同期比1.7%減、0百万円減）、営業利益は22百万円（前年同期比68.5%増、9百万円増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、14,575百万円（前連結会計年度末比5.2%減、806百万円減）となりました。これは主に現金及び預金の減少433百万円、受取手形及び売掛金の減少355百万円等によるものです。

負債は、10,066百万円（前連結会計年度末比6.5%減、700百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少308百万円、短期借入金返済による減少176百万円、未払法人税等の減少50百万円、長期借入金返済による減少149百万円等によるものです。

純資産は、4,509百万円（前連結会計年度末比2.3%減 105百万円減）となりました。これは主に四半期純損失の計上61百万円、配当金支払による減少69百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、業績予想数値は平成23年5月11日公表時から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,176,985	1,743,270
受取手形及び売掛金	4,149,726	3,794,465
有価証券	70,610	70,406
商品及び製品	337,091	259,140
仕掛品	370,987	400,117
原材料及び貯蔵品	355,477	388,243
繰延税金資産	39,106	34,318
その他	694,249	258,279
貸倒引当金	△3,579	△9,823
流動資産合計	8,190,654	6,938,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,448,267	1,441,253
機械装置及び運搬具(純額)	2,018,308	1,991,982
土地	1,825,002	1,828,276
建設仮勘定	35,510	34,540
その他(純額)	62,119	58,076
有形固定資産合計	5,389,208	5,354,128
無形固定資産		
のれん	11,086	8,487
その他	40,115	39,331
無形固定資産合計	51,202	47,819
投資その他の資産		
投資有価証券	1,483,107	1,494,025
繰延税金資産	14,687	15,324
その他	258,984	751,363
貸倒引当金	△5,875	△25,402
投資その他の資産合計	1,750,902	2,235,311
固定資産合計	7,191,313	7,637,259
資産合計	15,381,967	14,575,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,447,412	2,138,557
短期借入金	3,644,369	3,467,510
未払法人税等	77,231	26,598
賞与引当金	33,170	44,605
その他	1,315,865	1,262,879
流動負債合計	7,518,049	6,940,151
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	706,952	557,649
退職給付引当金	1,804,461	1,863,751
役員退職慰労引当金	290,607	266,537
環境対策引当金	17,950	17,950
資産除去債務	35,902	36,106
負ののれん	12,949	11,330
その他	230,008	222,774
固定負債合計	3,248,832	3,126,098
負債合計	10,766,881	10,066,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,479	1,400,479
利益剰余金	146,286	15,810
自己株式	△335,760	△335,886
株主資本合計	5,511,004	5,380,403
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,315	10,194
為替換算調整勘定	△1,109,090	△1,095,339
その他の包括利益累計額合計	△1,096,775	△1,085,145
少数株主持分	200,856	214,168
純資産合計	4,615,086	4,509,426
負債純資産合計	15,381,967	14,575,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3,608,672	3,683,427
売上原価	3,335,290	3,229,400
売上総利益	273,381	454,027
販売費及び一般管理費	463,408	468,160
営業損失(△)	△190,027	△14,133
営業外収益		
受取利息	570	42
受取配当金	21,270	22,358
負ののれん償却額	1,618	1,618
為替差益	21,075	5,803
雑収入	51,965	11,412
営業外収益合計	96,499	41,235
営業外費用		
支払利息	11,486	11,882
退職給付費用	31,277	31,277
雑支出	16,430	10,099
営業外費用合計	59,193	53,258
経常損失(△)	△152,721	△26,157
特別損失		
事業再構築費用	403,821	—
その他	34,481	—
特別損失合計	438,303	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△591,024	△26,157
法人税、住民税及び事業税	38,086	17,243
法人税等調整額	44,617	△6,259
法人税等合計	82,704	10,983
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△673,729	△37,141
少数株主利益	20,947	24,066
四半期純損失(△)	△694,676	△61,207



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△673,729	△37,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△145,205	△2,121
為替換算調整勘定	22,576	23,619
その他の包括利益合計	△122,628	21,498
四半期包括利益	△796,358	△15,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△825,184	△49,577
少数株主に係る四半期包括利益	28,826	33,934

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,713,958	559,558	307,287	549	3,581,353	27,318	3,608,672	—	3,608,672
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	29,565	38,755	—	72,215	140,537	25,816	166,353	△166,353	—
計	2,743,523	598,314	307,287	72,765	3,721,890	53,134	3,775,025	△166,353	3,608,672
セグメント利益又は 損失(△)	△215,133	15,096	4,069	△9,551	△205,519	13,608	△191,911	1,884	△190,027

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、機械販売事業、システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,884千円には、セグメント間取引消去1,785千円、のれんの償却額98千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,913,703	438,895	298,909	7,173	3,658,681	24,746	3,683,427	—	3,683,427
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	70,179	44,991	—	59,715	174,886	27,481	202,367	△202,367	—
計	2,983,882	483,887	298,909	66,888	3,833,567	52,227	3,885,795	△202,367	3,683,427
セグメント利益又は 損失(△)	△66,015	15,502	7,180	2,435	△40,897	22,923	△17,973	3,840	△14,133

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである機械販売事業、システム事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,840千円には、セグメント間取引消去3,938千円、のれんの償却額△98千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。